

【事務事業調査】

事務事業名	宝積寺地区 石綿セメント管布設替事業費			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
担当部課	建設産業部 課	担 当 係 長	建設整備担当 池田義夫	事業の分類	

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?	
計画	H22 事後 評価	老朽化した石綿セメント管に替えて、耐震性の高いダクタイル鋳鉄管を布設しました。宝積寺地区は、複数の給水管に替えて一つの配水管にする工事と一体的に実施し、工事期間の短縮を図りました。	石綿セメント管は、老朽化により強度が著しく低下し漏水や破裂事故の原因となっており、布設替えることで有収率の向上や漏水修繕工事の抑制につながります。 また、ダクタイル鋳鉄管は、耐震性が高いことから、地震による管路被害が軽減されます。 舗装本復旧工事を行なうことで、車両が通行する際の振動等が軽減され、また自転車なども安全に通行でき、交通の安全が確保されます。
	H24 事前 評価	老朽化した、既設の石綿セメント管から、耐震性の高いダクタイル鋳鉄管に取り替えます。 また、下水道工事など一体的に工事を実施し、工事期間の短縮・建設コストの縮減を図ります。 平成23年度工事実施箇所の県道の舗装本復旧工事を下水道工事とあわせて実施し、建設コストの縮減を図ります。	下水道工事など地区内の工事を集中して実施することで、工事期間の短縮・建設コストの縮減を図ります。
実績			

■活動指標

指 標	目 標 値	達 成 値	特 記 事 項
石綿セメント管布設替延長	1,897m		

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 委託費	6,400	管路詳細設計・工事監督
2 工事請負費	85,000	布設替工事L=1,897m 舗装本復旧工事
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
	91,400	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	91,400		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	6,100		18,300,000円(補対象事業費)×1/3
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	6,100		
	差引(一般財源)	85,300		